



## 掲 示 板

### 「盲導犬カレンダー」2024年版発売！

日本ライトハウス盲導犬訓練所の愛らしいワンちゃん達の写真を満載したカレンダーを今年も3階総務係で販売します。壁掛け型(見開きA3判)、卓上型(B6判)の2種類。税込1,000円。



新しい盲導犬チャリティグッズも多数入荷しています。ご来館のついでにぜひ3階にお立ち寄りください。通販ご希望の方は、盲導犬訓練所(電話0721-72-0914)へ直接お申込みください。

#### ◆盲導犬チャリティグッズの新商品

トートバッグ 1,000円(2種:ネイビー、ベージュ)  
革キーホルダー 500円(2種:きなり、ブルー)  
マグネット 300円(2種:盲導犬柄、子犬柄)

### マルチメディアデイズー図書講演会を共催

当館では、NPO法人<sup>ナディ</sup>NaDとの共催で第16回マルチメディアデイズー図書講演会「誰もが読めるかたちで～読書バリアフリー法の現状とデイズー教科書の使用事例」を開催します。

読書バリアフリー法の紹介とディスレクシアの子どもの親御さんからの事例報告の他、久保田製作部長が「サピエ図書館と視覚障害者等向けマルチメディアデイズー図書」を紹介します。

日時 12月3日(日)13時～15時30分

場所 当館4階会議室+オンライン

参加費 無料

定員 会場50人、オンライン200人

参加申込は、NaDのHP(<https://www.npo-nad.org/>)からお願いします。

### 11月の休館・休室について

11月3日(金)=全館休館(祝日)

11月9日(第2木曜)=エンジョイ! グッズサロンと図書貸出は書庫・在庫整理日で休室。

11月23日(木)=全館休館(祝日)

## 「日本ライトハウス展2023」に1,529人のお客様が来場 最新・話題の用具・機器、サービスを一堂に紹介

西日本最大の視覚障害者用具・機器展示会「日本ライトハウス展～全国ロービジョンフェア2023」(読売光と愛の事業団共催)を9月29日(金)と30日(土)、昨年につき大阪天満橋のOMMビル2階展示場で開催しました。2日間で合計1,529名のお客様がご来場下さり、最新機器や話題の出展品のブースを中心に、終日満員の盛況となりました。(サービス部長 林田 茂、館長 竹下 亘)

### 多くの新製品やサービスが出展

1998年、旧盲人情報文化センターで「情報機器展98」を開催して以来、26回目となる今回は、初出展6社を含め44社・団体が出展。歩行支援のアプリや機器、家庭電化製品、音声・拡大読書器、録音・再生機器、スマホアプリやPC、白杖、点字ディスプレイなど、視覚障害の方の個別の関心やニーズに応えるさまざまな用具・機器を展示・紹介しました。

視覚障害者の方の歩行に欠くことの出来ない白杖は、7社からいろいろなタイプの杖が出展されました。中でも多くの人が集まり、関心を集めていたのはキザキの「KIZAKI CANE(キザキ・ケーン)」でした。軽量カーボンシャフトを採用した伸縮式の折りたたみの白杖で、とても軽く、手首に負担をかけない自然な握りができるようにした独自のグリップが特徴で、身長に合わせて長さを簡単に調節することができます。

また、目の前の文字を読み上げたり、障害物や道案内をサポートしたりするスマホアプリや専用機器、遠隔ガイドサービスも各種出展され、比較するお客様で賑わいました。初出展のプライムアシスタンスによる「アイコサポート」は、遠隔のサポーターが、利用者のスマホカメラに映った映像や位置情報を声で伝える有料のサービスです。当館の館内は、アイコサポートのフリーエリアに設定されているので、無料で体験することもできます。また、自動車メーカーのダイハツ工業がカメラを使った歩行安全支援機器の試作品を出展したのも注目されました。

この他、三菱電機が製造・販売している音声ガイド付きの家庭電化製品、レンジグリルやジャー炊飯器、クッキングヒーター。当館エンジョイ! グッズサロンが出展した日常生活に役立つ各種用具も人気を集めていました。



また、日本ライトハウスからは、視覚障害リハビリテーションセンターや、当館サービス部の図書と機器の相談コーナー、盲導犬訓練所の体験コーナーも出展し、視覚障害当事者やご家族、関係者のご相談に応えることが出来ました。

### さまざまなテーマの「特別ステージ」を開催

今回は4年ぶりに特別ステージを設け、パラリンピック柔道元日本代表初瀬<sup>はつせゆうすけ</sup>勇輔氏の講演のほか、当館職員によるスマホアプリや図書サービス、リハビリテーションセンターのサービス紹介を行いました。特に人気を集めたのは「ナビゲーションシステムの動向と展望」でした。出演は、QRコードで目的地までの経路を誘導してくれる「ShikAI(シカイ)」、靴に取り付ける機器とスマホを使って歩行をサポートする「あしらせ」、歩行支援アプリ「EyeNavi(アイナビ)」の3社で、パワーユーザーや職員も交え、さまざまな視点で話が盛り上がりました。

このステージの録画は、YouTubeの「ニポラチャンネル」(<https://youtu.be/qLfENd5RrdA>)で公開していますので、ぜひご覧ください。

今回は多くのボランティアの方にもご協力いただきました(7頁にお名前を掲載)。来年もさらに充実した展示会を開催したいと思いますので、ご来場とご協力をよろしくお願いいたします。

## 点訳、音訳、図書館サービスなどの課題を研修・協議 全視情協大会が、山形市で4年ぶりにリアル開催

全視情協(特定非営利活動法人・全国視覚障害者情報提供施設協会)の全国大会が10月10日～11日、山形市で4年ぶりにリアル開催されました。全国74施設・団体から184人が参加し、当館からも7人の職員が参加。全体会でアクセシブルな電子書籍の現状を学んだ他、分科会に分かれて、図書館サービス、施設のPRと地域連携、点訳者養成、録音図書の質の向上について研修・協議を行いました。点訳と音訳・録音の分科会に参加した大下職員と木田職員の報告を掲載します。

### “自動点訳”活用の可能性と課題

点字製作係 大下 歩

山形大会2日目の点訳分科会。グループディスカッションの話題は、近頃存在感を増している「自動点訳」のことでした。テキストデータ化した文章をソフトにかけて、短時間で点字にする技術です。それにどこまで頼るのか、について情報や意見交換が行われました。

当館では、図書の点訳においてはこの技術に頼らず、ボランティアさんに1字1字パソコンで打ち込んでいただいています。一方、私と同じグループだった3施設は、積極的に取り入れているそうです。ボランティアや職員が注力するのは、ソフトにかけた後のデータの校正。「単純な誤字・脱字のチェックより、漢字の読みは適切か、レイアウトはどうかなど、『読みやすくする作業』に人力を割けるので効率がいい」とのことでした。

レイアウトに関しては、点訳ソフトにかける前のテキストデータの段階で整えておくのが良いとのこと。施設によっては、テキストデジの製作チームとそのノウハウやデータを共有していることも知りました。

当館で自動点訳を取り入れていない理由は、写真や図表がふんだんに盛り込まれた本が多く、ボランティアさんの技術や経験が点訳に欠かせないからです。とはいえ、2段階の校正を経てもなお単純な誤字・脱字がなかなか無くならないことを考えると、自動点訳を少しずつ試してみるのには決して悪くないと私は感じます。大切なのは、利用者さんにとって読みやすい点字の本を作ること。そのために、両方のいいとこどりをしていけたらすばらしいと思いました。

### 録音図書の質の向上について報告・確認

録音製作係 木田陽子

音訳・録音分科会では、「みんなで考えよう『サビエ図書館』の録音図書の質について～審査を改善のチャンスに！課題・解決策を共有して今後の力に変える」というテーマで事例報告が行われました。

現在、全視情協の「『サビエ図書館』登録音声デジデータ審査プロジェクト」では、サビエにアップされている音声デジ図書の品質チェックをしています(私も2021年から審査に参加中)。対象となる87施設中、27施設分が終了しました。この審査の内容を広く伝えることで、まだ審査を受けていない施設にも、すぐに品質の改善にとりかかってもらいたい、という意図で開催されました。

前半では、「ここは必ずチェック！質の高い音声デジデータ製作の決め手」と題して、審査結果をもとに、製作時の注意事項や最終確認のチェックポイントを5つ(図書の構成・録音技術・音声表現技術・処理技術・デジ編集技術)に分けて確認しました(「図書の構成」は私が発表を行いました。)。詳しい内容については、今後の定例勉強会や『ろくおん通信』でお知らせしていく予定です。

後半は、「悩みはみんな同じ！事例をヒントに製作の見直しを考えてみよう」として、審査結果を受け取った施設から、その後の取り組みの事例が発表されました。締め括りは、「自分で考えることのできる製作者になる」「自施設の職員・ボランティアであるだけでなく、『サビエ図書館』の一員でもある」という意識が大切だ、ということで参加者の意見が一致しました。

## 情報文化センターと共に歩んだ半生を振り返って 活動歴40年を超えるボランティアの方々のご紹介(4)

ボランティア活動歴40年を超えて、今も活躍しておられる方々にこれまでの歩みを振り返っていただくリレー企画の第4回。今回は、録音製作係の谷口伊都子さんのご紹介です。

### 皆さま、ありがとうございます

谷口 伊都子(録音ボランティア)

ワンプック10月号を拝見して、録音ボランティアの右藤恵子さんというお方を初めて知りました。私は木曜日に講習を受けた同期でした。何処かでお会いしていたのでしょうか。お書きになった文章を読んで、ああそうだった、そんなこともあったと思ひ出すことしきりです。

私は初め、地域の公民館で広報などを読んでいましたが、社協等の会合が苦手な盲人情報文化センター[現情報文化センター]にきました。

現在は緑内障が進んでパソコン操作が辛くなり、読むことだけをさせていただいています。一冊の本ができあがるまでに、音訳、モニター、校正、編集の各自が自分の仕事として取り組んできたそのうちの一人として、ちょっぴり世間と繋がっていることを嬉しく思っています。

分からない事はお尋ねすれば、ボランティア



谷口伊都子さん(左)とペアの澤田由紀さん

の方々も職員の方も皆さん何でも親切に教えてください。アクセントやカタカナ表記につっかえては何度もやり直すなど、モニターの澤田由紀さんに我儘を許してもらっています。毎回、感謝感謝です。

水曜日の朝、写真の主人に「じゃあ、行ってまいります」と声をかけて、今日行くところがある幸せをかみしめています。

この「感謝報告」欄は、当センターの事業にご協力いただいた方々のお名前と内容を感謝を込めてご紹介するものです。本号では2023年9月分を掲載いたします。大勢の皆様のお名前と幅広い活動内容を限られた誌面に収めるため、見にくい編集や掲載順の一部変更、敬称の省略等をどうかお許しください。

### ♣ 点字製作 ♣

#### 9月分完成点字図書

13タイトル38冊(書名、編著者、冊数、点訳者、校正者)

異状死(平野久美子) 4冊

点:山口節子

校:G校正 宗像真李子

色えんぴつのワルツ

(黒田真由) 2冊

点:漕江圭子

校:奥村純子 八木光子

廻船問屋の中ほんさん

(上念素子) 2冊

点:宮本洋子

校:松本稔子 河村牧子

官僚制と公文書(新藤宗幸) 4冊

点:橋本和代

校:篠原苑子 中野龍子

橋詰玲子

時代劇聖地巡礼 関西ディープ編

(春日太一) 2冊

点:林 季子

校:G校正 河村牧子

世界の刑務所を訪ねて

(田中和徳 他) 3冊

点:絹川和子

校:宗像真李子 平野 健

世界一やさしい暗号資産の教科書

(COINCATS) 2冊

点:中安龍夫

校:G校正 橋詰玲子

炊き込みごはん(荒木典子) 2冊

点:平澤敦子

校:塚本紀子 加尾美千子

旅するモヤモヤ相談室(木谷百花)

3冊 点:高木智佳子

校:G校正 清水浩子

地球は食べ物(ホモサピ) 2冊

点:平林隆雄

校:G校正 木村寿子

中世イングランドの日常生活

(T・マウント) 4冊

点:本岡直樹

校:G校正 平野 健

ドラッグストアで買えるあなたに

合った薬の選び方を頼れる薬剤師が教えます(児島悠史) 5冊

点:辻 志津江

校:塚本紀子 丸山順介

百万本のバラ物語  
(加藤登紀子) 3冊  
点:高橋淳子  
校:G校正 木村寿子

### ♠ 録音製作 ♠

#### 9月分完成録音図書

21タイトル(書名、著者、録音時間、音訳者、校正者、編集者)

あやかし蔵の管理人  
(朝比奈和) 8:10  
音:渡邊周子  
校:阪本美紀 米谷治子  
橋村恵子  
編:山崎千代子

うますぎッ!太らないごはん  
(経塚翼) 2:43  
音:川辺洋子  
校:下山とよみ 土井賀津子  
編:山崎千代子

カラダに効く!タンパク質  
まるわかりBOOK  
(藤田聡監修) 5:53  
音:目連雅子  
校:松本紀代 大桑久美子  
伊東晴子  
編:本村英子

教員という仕事  
(朝比奈なを) 7:03  
音:稲田至功子  
校:松浦洋子 下山とよみ  
西田芳美  
編:川端正子

こじらせ美術館  
(ナカムラクニオ) 3:52  
音:金井典子

西郷の貌(加治将一) 12:33  
音:高室雅子  
校:岩井悦子 辻野玲子  
編:伊東晴子

酒の『徒然草』(横田弘幸) 6:34  
音:岩田真智子  
校:山中真理子 吉田典子  
編:荒木良子

人生が豊かになる映画50本  
(村瀬広) 7:11  
音:水谷和子  
校:弘津千加子 畑 豊弥  
編:辻野玲子

心療内科の名医が教える怒り、  
不安がすぐ消える魔法の感情  
整理術(ゆうきゆう監修) 3:23  
音:滝野昭子  
校:前川祐子 土井賀津子  
編:松本紀代

スーパーで買ってはいけない  
食品ガイド(渡辺雄二) 8:55  
音:佐古智子  
校:廣野美代子 有末 道  
八田美未子  
編:川端正子

正解は一つじゃない 子育てする  
動物たち(斎藤慈子 他) 14:38  
音:山中真理子

世間体国家・日本  
(犬飼裕一) 6:19  
音:中道由美子  
校:久保洋子 佐藤保子  
編:山崎千代子

「天気が悪いと調子が悪い」を  
自分で治す本(佐藤純) 4:09  
音:渡瀬尚子  
校:佐藤圭子 松井喜美代  
編:山崎千代子

中の人は駐在さん(中村健児)  
6:15 音:森口慶子  
校:佐藤圭子 松井喜美代  
編:吉川順子

日本書紀に秘められた古社寺の謎  
(三橋健) 7:28  
音:福池恵理子  
校:小林幸子 前川祐子  
濱 欣子  
編:山崎千代子

認知症かもしれない家族の  
ためにできること  
(千葉京子 他) 8:36  
音:畑 豊弥  
校:岡田栄子 久保洋子  
西田芳美  
編:吉川順子

一皿で栄養がとれるやせる  
最強スープ(上島亜紀) 3:48  
音:坪田捷子  
校:鈴木ますみ 伊東晴子  
編:山崎千代子

病院清掃35年のプロが教える  
病気にならない掃除術  
(松本忠男) 4:32  
音:滝野昭子  
校:目連雅子 下山とよみ  
編:小林万智子

北方領土交渉史  
(鈴木美勝) 12:33  
音:大里いずみ  
校:佐藤圭子 松井喜美代  
編:本村英子

室町の覇者 足利義満  
(桃崎有一郎) 15:04  
音:足立ルリ子  
校:吉田典子 松井喜美代  
編:寺下千秋

47都道府県話のネタ大事典  
(博学こだわり倶楽部編)  
13:29  
音:岩谷友子  
校:荒木節子 吉田典子  
編:山崎千代子

### ♥ プライベート製作 ♥

#### 点字図書

LET'S GO Level 4  
(Ritsuko Nakata 他) 2冊  
点・校:有光美穂 杉島貴子  
前田朱実

教員採用試験対策ステップアップ  
問題集10 2024年度  
(東京アカデミー編) 12冊  
点・校:有光美穂 池田園子  
杉島貴子 前田朱実

「金平糖」第174回 短歌サロン 1冊  
点:待田敏彦  
校:若林安也子

数学ガール(結城浩) 11冊  
点・校:木虎真紀 鴻上真理  
待田敏彦

録音図書

生きる(ズンタロー) 3:46

音・編:佐古智子

校:廣野美代子

WEBプログラミング講座1回

0:13

音:寺下千秋

校:遠藤敬子

金田一少年の推理ミス激闘編

(世田谷トリック研究会) 4:45

音・編:辻野玲子

脳と身体を歩きで鍛える

(高岡英夫) 7:08

音・編:三原太郎

◆ 定期刊行物 ◆

『ONE BOOK ONE LIFE』2023年10月号

発送:木下正義 中島千恵

西垣泰子 山田一弘

『読書』2023年10月号

デジ版 1:09

音:下山とよみ 校:寺下千秋

発送:井川倭文子 板波キミ

並木昌子 宮崎ナオヨ 宮野興子

『アミ・ドゥ・ブライユ』第49号

点字版 1冊

点・校:安達恵美子 鴻上真理

前田朱実 山根真紀子

『JRニュース』2023年10月号

点字版 3冊

点・校:金曜日グループ

『お役立ち目録～人気作家の

エッセイ～』2023年10月号

デジ版 0:10

音:下山とよみ 校:寺下千秋

『子供の科学』2023年8月号

デジ版 3:56

音・校・編:グループ汐(ゆうしお)

井駒多津子 岸田素子 澤田美那子

冨田禮子 田中英子 土井明美

宮 清子 吉田 薫

『サイエンスかわら版』2023年8月号

デジ版 4:12

音・校・編:情報文化センター

「理数チーム」

金井典子 河原真知子 北川温子

橋本万里 畑 豊弥 福島博子

本村英子

『日経パソコン』2023年9月号

デジ版 3:52

音・校・編:情報文化センター

石井那智子 岡村佳子 桂 公子

金井典子 北川温子 木村純子

上月直子 小林幸子 小林万智子

小森佳津子 佐藤圭子 佐山敦子

嶋川真理子 下山とよみ 寺下千秋

寺田美枝子 西村郁子 二宮真理

橋本万里 平田恵美子 福島博子

前田元子 水谷和子 溝渕久美子

目連雅子

『英語よもやま通信』2023年10月号

デジ版 2:13

音・校・編:情報文化センター

「英語チーム」

伊東晴子 岡崎節子 川辺洋子

小林幸子 中島美穂 中島 睦

中原尚子 前田元子 脇本登志子

『鍼灸柔整新聞』デジ版

2023年8月25日号 1:22

2023年9月10日号 1:54

荒木良子 岩崎千佐子 大坂陽子

岡村佳子 金井典子 川端砂代子

坂本雪枝 佐古智子 佐山敦子

関岡直江 羽淵雅子 前川祐子

前田元子

『週刊新潮』デジ版

◆2023年9月7日号 9:37

今岡松代 榎原真理 岡村勝彦

奥田和美 音無幸子 加藤洋子

上田啓子 河原真知子 衣田智恵美

木村加代 黒河典子 後藤泰子

正田潤子 中村千賀子 中村直美

中本和代 西田文子 野村美穂子

兵頭つね子 深津綾子 福田佳代

藤原雅子 森嶋美穂

編:中本和代

◆2023年9月14日号 10:11

畔田文恵 石原晶子 稲田至功子

上原多美子 大橋恵子 岡崎節子

加藤和夫 上村裕子 川本くるみ

北元直子 佐古智子 佐藤公平

澤井 稔 地福延代 武市敦子

寺下千秋 土井静栄 永井憲子

西岡千代子 瀨 欣子 林 由子

廣田あけみ 福井栄子 増田典子

光成明子 向高寿子 八十嶋敦子

矢野ひろみ 山本晴代 湯浅里美

和布浦真里子

編:大島幸枝

◆2023年9月21日号 10:24

荒木節子 越智真弓子 婦村千恵

阪本美代子 澤田和代 清水百世

高久俊子 寺西竹子 成田次雄

成田由起 西村道子 西本美加子

西山トシ子 西山宏実 直場徳宥

橋本明子 橋本佳子 服部秀美

星子鐵郎 前田元子 松原和子

松本昌子 山下 豊 山田栄利子

和田文子

編:佐古智子

◆2023年9月28日号 9:50

有川美津子 石原晶子 大久保美弥

大坂陽子 大島幸枝 大塚しづ子

岡崎節子 上村裕子 神谷勉子

川添美智子 川端砂代子 久下悦子

小池雅子 阪本美紀 佐藤公平

佐分利義和 澤井 稔 嶋津美香

鈴木栄二 高橋孝子 武市敦子

竹内清子 立川有紀子 玉置明美

田宮加代 地上博子 富田久美子

西田千波 橋村恵子 瀨 洋一

兵頭賢一 平田恵美子 前田元子

松浦洋子 山下美穂 和田ゆう子

和布浦真里子

編:尾島和代

◆新潮音訳協力グループ

八幡市民図書館朗読ボランティア

サークルよむよむ

奈良県視覚障害者福祉センター

「草笛会」

グループN-BUN

デジ版大阪

## ☆ 電子書籍 ☆

## ◆プライベート製作

当事者は嘘をつく  
大里いずみ

## ◆テキストデータ

ONE BOOK ONE LIFE

1984年3月号

池尻三千子 西村佐世子

## ◆テキストDAISY図書

MONTHLY “日本一”明るい

経済新聞9月号

テキスト化・DAISY編集:

森 美恵子

産経新聞 産経抄

2023年9月1日～9月15日

2023年9月16日～9月30日

テキスト化:池尻三千子

西村佐世子

## 🎧 館内お手伝い 🎧

## 図書・情報サービス

板波キミ 上田敬子 片岡忠克  
木村謹治 帰村千恵 小寺高子  
田間泰子 塚本紀子 逸見恵子  
待田敏彦 宮嶋昌代 森本益子  
京村禎子 渡邊洋子

[茨木市バラの会]

片倉康子 村野登紀代

細川恵三子 宮 諭日

## 整理・情報サービス

板波キミ 鱗星千恵子

逸見恵子

## 電子書籍

池尻三千子 西村佐世子

## 入力作業

江島理枝

## 館内作業

井上恵子

## ◆9月の貸出実績

点字 108tl DAISY 2450tl

テープ 2tl

## 🎧 対面リーディング 🎧

青木幹雄 荒河裕子 池本滋子  
江口不二子 大島幸子 片山紀子  
河上千鶴 小池雅子 鈴木栄二  
高橋由紀江 二子石知恵 眞野祥子  
宮本和子 森田幸子 山内紀代子  
和布浦真里子

9月 利用者7人・19件

## 『対面リーディング通信』編集

伊東晴子 木村謹治 澤井 稔

細井昌子

## 🎧 音声解説 🎧

(ボイスぷらす)

## ◆シネマ・デイジー

「男たちの挽歌」

ナレーション:勝亦悦子

歌詞朗読・台本制作:廣野美代子

台本校正:中嶋真弓

## ☒ パソコンサポート ☒

(ボイスネット)

## 【9月実績】

週報:石川昌宏

HP:中条正信

## 《一ツ橋総合財団助成事業》

アクセシブルな電子書籍、  
シネマ・デイジー等、当館の  
先端的なメディアは公益財団  
法人一ツ橋総合財団のご助成  
により製作されています。

## \* ご 寄 附 \*

濱野孝子 匿名1件

(敬称略をご容赦下さい)

## ♣ 日本ライトハウス展 ♣

## ◆会場ガイド、事前準備

\* 学校法人大阪医専・視能訓練  
学科2年生の皆さん

浅居千夏 東 理沙 石原愛実  
糸賀 恵 井上宇蘭 内畑日菜  
梶山奈都貴 白崎晴也 高野聖織  
中谷 光 平林あゆみ 松村絵里香

## \* 参天製薬株式会社の皆さん

上杉考弘 川田佳代子 野木早穂  
松本美登里 三原昂市 向井園絵

## \* 盲導犬訓練所

赤居靖子 秋月明美 大住有紀

## \* 情報文化センター

井上恵子 大坂陽子 奥 幸子  
北川かほる 木原富子 阪本正行  
田間泰子 西垣泰子 西浦賢輔  
福地典子 中島小夜子 西川真知子  
野崎淳子 山原瑞穂 若松ひろみ

9月29日・30日、OMMビル  
で開催した「日本ライトハウス  
展～全国ロービジョンフェア  
2023」では、視覚障害のお客  
様の場内ガイドと、事前準備  
に大変多くの皆様のご協力を  
頂き、ありがとうございました。  
場内ガイドでは、合計54  
人のお客様をご案内いただき  
ました。お陰様で展示会は無  
事に終わり、お客様からはボ  
ランティアの皆様の親切丁寧  
な接遇に、感謝と評価の言葉  
を頂いています。心からお礼  
申し上げます。

## 福島博子さんが朗読録音全国表彰を受賞

公益財団法人鉄道弘済会の「第53回朗読録音奉仕者感謝の集い」が9月28日、東京で行われ、当館ボランティアの福島博子さんが全国表彰を受賞されました。福島さんは活動歴31年。専門音訳「理数チーム」に所属し、図表が頻出する自然科学系の図書など1,027時間の録音図書を製作されたことが高く評価されたものです。

続いて、鉄道弘済会西日本地区の朗読録音奉仕奨励賞の贈呈式が10月3日、当館で行われ、当館から岡田栄子さん、北山真知子さん、平田恵美子さん、弘津千加子さんの4名が受賞されました。奨励賞は活動歴5年未満で、積極的に音訳活動に取り組んでいる方が対象です。

大ベテランの福島さんと、その後を追う4名の皆さんのご受賞をお祝いするとともに、今後も健康を守られ、質の高い録音図書を送り出してくださることを期待したいと思います。

## 民間企業の視覚障害者の就労者数が明らかに

「雇用・就労」は、生活を維持するとともに、生きがいある人生を送る上で非常に重要な社会活動ですが、視覚障害者の就労は高く、厚い壁に阻まれています。そんな中、厚生労働省の「令和4年障害者雇用状況の集計結果」で、初めて「民間企業(43.5人以上の規模)」における「視覚障害者」の雇用状況が発表されました。

それによると、『民間企業に雇用される身体障害者(肢体不自由、内部障害、聴覚・言語障害、視覚障害他)』は、全体では、在宅の障害者総数357万8千人中24万9120人(約7%)に対し、「視覚障害」では、総数31万5千人中1万3697人(4.3%)に止まっています。ちなみに、「聴覚・言語障害」では、総数36万人中3万2059人(8.9%)です。

また、『民間企業における視覚障害者の産業別雇用状況』では、多い順に「医療・福祉」3616人(26.4%)、「製造業」2503人(18.3%)、「卸・小売り」1602人(11.7%)、「サービス業」1384人(10.1%)、「情報通信業」1158人(8.5%)、「金融・保険」706人(5.2%)、「学術研究・専門サービス」687人(5.0%)などとなっています。

こうした視覚障害者の一般雇用・就労を進め、支援するためにも、私たちの点字・録音・電子書籍の製作・提供、ICT機器の利用支援に求められる役割は高まる一方です。さらに力を入れていきたいと思っています。

なお、上記の調査には国や自治体や公共機関、小規模の事業所や自営業は含まれていません。古い調査ですが、2006年の厚労省「身体障害児・者実態調査」によれば、視覚障害者の就業者数は6万6千人、内約2万人があん摩・鍼・灸・マッサージに従事しているとされています。(竹下)

## あゆみ

### 【10月】

10日～11日 全国視覚障害者情報提供施設大会  
(山形市：久保田、松本、谷口、木田、山岡、前北、大下)

14日 オープンデー(館内見学日・5人)

## 予定

### 【11月】

3日 全館休館(祝日)

9日 サービス部休室(在庫・書庫整理日)

11日 オープンデー(館内見学日・要予約)

15・16日 日本ライトハウス理事会・評議員会  
(当館4階会議室)

23日 全館休館(祝日)

29日 V友の会施設見学会(盲導犬訓練所)

**編集** 我が家にはぬいぐるみがいくつもあり  
**後記** ますが、それぞれ名前がついています。ゲームセンターのUFOキャッチャーでGETしたトラは、300円かかったので“サンビヤク”。抱き枕やクッション等、オールマイティに活躍してくれるカワウソは“オール”。机とお腹の間に挟むことで、姿勢を正してくれるというオランウータンのぬいぐるみは“シーセイ”。他にも、ダックスフントの“トンちゃん”や雷鳥の“ゆこはり”などもいます。この子たちにも名前の由来がちゃんとあります。この度、骨付き肉をくわえたホワイトタイガーが仲間入りしました。新入りのこの子の名前は…“シンリィ”！(点)

ワンブックワンライフ  
ONE BOOK ONE LIFE 2023年11月号

発行 社会福祉法人日本ライトハウス

情報文化センター(館長 竹下 亘)

住所 大阪市西区江戸堀1-13-2(〒550-0002)

TEL 06-6441-0015 FAX 06-6441-0095

E-mail info@iccb.jp

表紙絵 かたおか朋子

発行日 2023年11月1日

定価 1部100円 年間購読料1,000円

公式SNS  
はじめました

